

↓ 完成予定図



新しい子育ての拠点

せせらぎ保育園建設工事、始まる

施設の老朽化のため、平成 21 年度から建設計画を進めてきた新せせらぎ保育園。その建設工事が 3 月下旬から始まり、4 月 23 日には工事の安全祈願祭が行われました。

中央公民館の跡地に建設される新保育園の構造は木造平屋建瓦葺で、園舎部の延床面積は 998 m²。中には、多目的に活用できるランチルームや未満児専用の遊戯室が設けられています。

完成については、卒園式に間に合うよう平成 24 年 2 月末を予定しています。



まちの話題をお知らせします。



↑ 安全祈願祭で初めの儀を行う山口町長

↓ 稚鮎を放流する児童たち



大きくなってね♪

稚鮎の放流

4 月 26 日に、耳川で弥美小学校 4 年生児童による稚鮎の放流が行われました。

この放流は、耳河川漁業協同組合が子どもたちに自然と触れ合いながら鮎の生態を学んでもらうことを目的に毎年開催しているもので、今年は約 5 万匹の稚鮎が放流されました。

参加した 26 人の児童たちは、「大きくなってね、バイバイ。」等と声をかけながら、バケツに入った体長約 8cm の稚鮎を次々と放流しました。

なお、放流された稚鮎は、鮎釣りが解禁となる 6 月下旬には、17 ～ 18cm に成長するとのこと。

↓ 大盛況の朝市



地元の旬の幸がいっぱい

美浜ハートフル朝市

地元でとれた新鮮な野菜や魚介類等を販売する「美浜ハートフル朝市」が、4 月 17 日に水神公園広場（久々子）で始まりました。

町内の農家・漁業団体等で構成される朝市の会が主催するこの市は、今年で 21 年目。初日の 4 月 17 日には開場式が行われ、その後始まった朝市では、地元の旬の幸を買い求める多くの人で賑わっていました。

ハートフル朝市は、11 月まで毎週日曜日の午前 8 時から同会場で開催され、8 月 11 日にはお盆セール、11 月 27 日には感謝セール、12 月 25 日には年末セールの予定しています。

↓ 約 1 時間の「王の舞」は県の無形民俗文化財に指定されています



狂騒と厳粛

弥美神社例大祭

5月1日に、弥美神社（宮代）で地区の安泰と五穀豊穡を祈願する例大祭が行われました。

夕刻、上げ番（佐柿）と下げ番（坂尻）の男衆が^{おおごへい}大御幣をめくり激しいもみ合いを繰り広げる中、大御幣は本殿に納められました。

すると、赤い装束に鼻高の面と鳳凰の冠を身に着けた舞い手が現れ、笛や太鼓に合わせながら優雅に舞う「王の舞」が奉納されました。

その後登場した獅子舞では、獅子が警護役を振り払って境内を大暴れし、祭りの最後を盛り上げていました。

↓ ^{おおごへい}大御幣差し（少年）をのせた大御幣が本殿へ向かう



↓ 祭りの最後を飾った獅子舞（佐野が担当）



↑ カヌー体験を楽しむ親子

交通事故に遭わないために

交通安全教室

4月21日に、東小学校で交通安全教室が開催されました。

1・2年生を対象にしたこの教室では、敦賀警察署員と町の交通指導員が指導にあたり、横断歩道の渡り方や信号機がある交差点での横断の仕方、自転車の安全な乗り方等について学びました。

横断歩道を渡る時は左右をよく確認し、手を挙げて素早く渡ることや、自転車をこぎ出す前は必ず前後左右を確認すること等を学んだ児童たちは、交通事故から自分の身を守る方法について理解を深めていました。

わんぱくたちがGWを満喫

第7回若狭路わんぱくフェア

5月3日から5日にかけて、総合運動公園で第7回若狭路わんぱくフェアが開催されました。

会場には、多くの親子連れが訪れ、「魚つかみ取り体験」や「花の鉢植え体験」、「ペーパークラフト教室」等のいろいろなコーナーに参加していました。

また、特設ステージではマジックショーやサーカス等が、会場に隣接する久々子湖ではしじみ採りやカヌー教室が行われ、子どもたちは五月晴れの下で楽しい一時を過ごしていました。



↑ 青になったら手を挙げて素早く渡りましょう（交通指導員より）